

学校名	<p align="center"><b>山形市立第一小学校</b>  山形市本町一丁目5番19号  TEL 622-0651 FAX 633-9301</p>	校長	山口 光
		研究主任	丸山 一裕
研究主題	<p align="center"><b>k y o u</b></p> <p align="center"><b>心とからだ磨かれ、たがいに響きあう学びを求めて (3年次)</b></p>		
主題設定の理由	<p>本校では、「体・徳・群・知・美」の調和のとれた豊かな感性と創造性にとんだ児童を育成するため、「一人一人の子どもに豊かな学力を保障する」という教育目標のもと、五つの“めざす子ども像”を設定し、その実現を目指している。同時に、少人数指導とT・T授業の授業改善にも取り組み、子ども一人一人をよりみとることができるように努めている。また、健全児と障害児が日常の中で交流し、お互いに励まし助け合いながら明るく元気に生活できる環境は、本校の一つの特長といえる。</p> <p>研究主題3年次となる今年度は、昨年度までの成果と課題に基づいて、「コメント力の育成、基礎基本の充実、少人数指導の在り方」等も加えさらに研究を深めていきたいと願っている。本校は、今年度新校舎に移転の予定である。特認校制度も2年目を迎え、より効果的な「学びのすすめ」が期待されることになる。地域の学校と学芸の学校とが共存する「協同的な学び」の実践を教育課程全般において推進するために、引き続き上記の研究主題を設定して学校研究を進めることにした。また、昨年度、成果があげられたスーパーパイザーとの共同研究も継続していく。</p>		
研究の目標&主題	<p>「心とからだ磨かれ、たがいに響きあう学び」を身につけた子どもの育成を実現するために、日々の授業を中核としながら全ての教育活動において、課題を解決する力・表現する力等の育成及び評価のあり方を追求する。</p> <p>本校には、三つの伝統的な教育精神「奨学の精神・敬学の精神・青い目の精神」がある。その精神を、21世紀の今を生きる子ども達に伝えようとするとき、私たち教師は、どのような教育実践を行えばよいのだろうか。そう考えたとき、進んで課題を見つけ調べ表現する態度を身につけ始めた子ども達の実態や、お互いに励まし助け合いながら明るく元気に生活できる環境から、「協同的な学び」が、教育課程実践における「キーワード」であることに気が付いた。「協同的な学び」とは、一人一人が他と関わりつつ自分を磨き、より質の高い学習体験を獲得していく学びの過程である。つまり、自他の磨き合い・響きあう学習の確立が「生きる力」と「共に生きる力」を育成し、伝統的精神の継承発展につながると考える。研究主題の「k y o u」は、「いま……協・響そして共」の意味を持つ。</p>		
研究の内容	<p><u>日常的授業研究の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科、道徳、特別活動および総合的な学習の、4つの視点（課題を解決する力、表現する力、響きあう交流をする力、評価をする力）に基づいた個人授業研究</li> <li>・通常学級と障害児学級における交流授業研究</li> </ul> <p><u>総合的な学習の時間の推進改善</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一研究、敬学会研究「かがやき」</li> <li>・学級プラン「ひびき」</li> </ul> <p><u>スキル学習の開発実践</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎基本「のびる」カリキュラム開発（読み・書き・計算、演奏、表現、運動技能）</li> </ul> <p><u>評価活動の推進改善</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通知表「あしたに」</li> <li>・学習評価（運動能力、学力）</li> </ul>		

